

3 定年制

(1) 定年制の規定

労働者の定年を定める場合は、原則 60 歳を下回することはできない。また、事業主には 65 歳までの高年齢雇用確保措置が義務付けられている。65 歳未満の定年を規定している事業主は、①定年の引上げ、②継続雇用制度の導入、③定年の定め廃止、のいずれかの措置を講ずる必要がある。(高年齢者等の雇用の安定等に関する法律第 8 条、9 条)

また、改正高年齢雇用安定法が施行され、70 歳までの就業確保措置を講じることが「努力義務」となっている。

①定年制の規定状況

定年制の規定状況で、一律に定めているとした事業所は、規模別では従業員数が 1,000 人以上の事業所で 94.9%と高く、5 人～9 人の事業所が 42.1%と低くなっている。産業別では、情報通信業、運輸業・郵便業、複合サービス事業が 100%、生活関連業、娯楽業が 40.0%となっている。職業別に定めている事業所は教育・学習支援業が 15.4%となっている他は 10%以下となっている。一方で、定年を定めていない事業所は、従業員が 5 人～9 人で 57.1%、10 人～29 人で 29.0%と高くなっている。【表 6】

【表 6】 定年制の規定状況

	% (件数)									
	調査産業計		一律に定めている		職種別に定めている		定めていない		無回答・不明	
調査産業計	100.0%	(495)	70.3%	(348)	2.6%	(13)	26.5%	(131)	0.6%	(3)
5～9人	100.0%	(133)	42.1%	(56)	0.8%	(1)	57.1%	(76)	0.0%	(0)
10～29人	100.0%	(107)	70.1%	(75)	0.9%	(1)	29.0%	(31)	0.0%	(0)
30～99人	100.0%	(67)	88.1%	(59)	4.5%	(3)	7.5%	(5)	0.0%	(0)
100～299人	100.0%	(43)	90.7%	(39)	7.0%	(3)	2.3%	(1)	0.0%	(0)
300～999人	100.0%	(36)	94.4%	(34)	5.6%	(2)	0.0%	(0)	0.0%	(0)
1,000人以上	100.0%	(59)	94.9%	(56)	5.1%	(3)	0.0%	(0)	0.0%	(0)
無回答・不明	100.0%	(50)	58.0%	(29)	0.0%	(0)	36.0%	(18)	6.0%	(3)
調査産業計	100.0%	(495)	70.3%	(348)	2.6%	(13)	26.5%	(131)	0.6%	(3)
建設業	100.0%	(40)	72.5%	(29)	2.5%	(1)	25.0%	(10)	0.0%	(0)
製造業	100.0%	(55)	80.0%	(44)	0.0%	(0)	20.0%	(11)	0.0%	(0)
電気・ガス・水道業	100.0%	(7)	85.7%	(6)	0.0%	(0)	14.3%	(1)	0.0%	(0)
情報通信業	100.0%	(5)	100.0%	(5)	0.0%	(0)	0.0%	(0)	0.0%	(0)
運輸業、郵便業	100.0%	(15)	100.0%	(15)	0.0%	(0)	0.0%	(0)	0.0%	(0)
卸売業、小売業	100.0%	(84)	73.8%	(62)	0.0%	(0)	23.8%	(20)	2.4%	(2)
金融業、保険業	100.0%	(19)	94.7%	(18)	5.3%	(1)	0.0%	(0)	0.0%	(0)
不動産業、物品賃貸業	100.0%	(11)	63.6%	(7)	0.0%	(0)	36.4%	(4)	0.0%	(0)
学術研究、専門・技術業	100.0%	(9)	88.9%	(8)	0.0%	(0)	11.1%	(1)	0.0%	(0)
宿泊業、飲食業	100.0%	(29)	41.4%	(12)	3.4%	(1)	55.2%	(16)	0.0%	(0)
生活関連業、娯楽業	100.0%	(15)	40.0%	(6)	0.0%	(0)	60.0%	(9)	0.0%	(0)
教育、学習支援業	100.0%	(26)	53.8%	(14)	15.4%	(4)	26.9%	(7)	3.8%	(1)
医療、福祉	100.0%	(112)	64.3%	(72)	4.5%	(5)	31.3%	(35)	0.0%	(0)
複合サービス事業	100.0%	(7)	100.0%	(7)	0.0%	(0)	0.0%	(0)	0.0%	(0)
サービス業（その他）	100.0%	(30)	76.7%	(23)	3.3%	(1)	20.0%	(6)	0.0%	(0)
無回答・不明	100.0%	(31)	64.5%	(20)	0.0%	(0)	35.5%	(11)	0.0%	(0)

②定年年齢の規定状況

定年年齢の規定状況を見ると、60歳と規定している事業所が57.5%と最も多く、次いで65歳の34.8%となっている。この傾向は、事業所の規模や産業別でも同じ傾向である【表7】

【表7】定年年齢の規定状況

	% (件数)					
	60歳	61歳～64歳	65歳	66歳～69歳	70歳	71歳以上
調査産業計	57.5% (200)	3.2% (11)	34.8% (121)	1.4% (5)	2.3% (8)	0.9% (3)
5～9人	41.1% (23)	3.6% (2)	46.4% (26)	1.8% (1)	7.1% (4)	0.0% (0)
10～29人	60.0% (45)	1.3% (1)	33.3% (25)	1.3% (1)	1.3% (1)	2.7% (2)
30～99人	52.5% (31)	3.4% (2)	37.3% (22)	1.7% (1)	3.4% (2)	1.7% (1)
100～299人	61.5% (24)	0.0% (0)	35.9% (14)	2.6% (1)	0.0% (0)	0.0% (0)
300～999人	76.5% (26)	2.9% (1)	17.6% (6)	2.9% (1)	0.0% (0)	0.0% (0)
1,000人以上	60.7% (34)	5.4% (3)	33.9% (19)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.0% (0)
無回答・不明	58.6% (17)	6.9% (2)	31.0% (9)	0.0% (0)	3.4% (1)	0.0% (0)
調査産業計	57.5% (200)	3.2% (11)	34.8% (121)	1.4% (5)	2.3% (8)	0.9% (3)
建設業	48.3% (14)	6.9% (2)	41.4% (12)	0.0% (0)	3.4% (1)	0.0% (0)
製造業	61.4% (27)	0.0% (0)	34.1% (15)	2.3% (1)	2.3% (1)	0.0% (0)
電気・ガス・水道業	50.0% (3)	16.7% (1)	33.3% (2)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.0% (0)
情報通信業	80.0% (4)	0.0% (0)	20.0% (1)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.0% (0)
運輸業、郵便業	20.0% (3)	0.0% (0)	66.7% (10)	6.7% (1)	6.7% (1)	0.0% (0)
卸売業、小売業	71.0% (44)	1.6% (1)	27.4% (17)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.0% (0)
金融業、保険業	88.9% (16)	0.0% (0)	11.1% (2)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.0% (0)
不動産業、物品賃貸業	71.4% (5)	0.0% (0)	28.6% (2)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.0% (0)
学術研究、専門・技術業	75.0% (6)	0.0% (0)	25.0% (2)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.0% (0)
宿泊業、飲食業	58.3% (7)	0.0% (0)	33.3% (4)	8.3% (1)	0.0% (0)	0.0% (0)
生活関連業、娯楽業	50.0% (3)	16.7% (1)	33.3% (2)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.0% (0)
教育、学習支援業	42.9% (6)	21.4% (3)	35.7% (5)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.0% (0)
医療、福祉	51.4% (37)	2.8% (2)	38.9% (28)	1.4% (1)	2.8% (2)	2.8% (2)
複合サービス事業	57.1% (4)	0.0% (0)	42.9% (3)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.0% (0)
サービス業（その他）	34.8% (8)	4.3% (1)	39.1% (9)	4.3% (1)	13.0% (3)	4.3% (1)
無回答・不明	65.0% (13)	0.0% (0)	35.0% (7)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.0% (0)

③定年年齢の変更予定

定年年齢の変更予定を見ると、「変更する予定はなく、検討もしていない」が58.6%と最も多い。「年齢を上げる予定がある」「年齢を上げることを検討している」を合わせた、定年年齢を上げる可能性がある事業所は35.9%である。反対に「年齢を下げる予定がある」「年齢を下げることを検討している」事業所はいずれも0%となっている。【表8】

【表8】定年年齢の変更予定状況

	%						件数	
	年齢を上げる 予定がある	年齢を上げることを 検討している	年齢を下げる 予定がある	年齢を下げることを 検討している	変更する予定はなく 検討もしていない	無回答・不明		
調査産業計	4.3% (15)	31.6% (110)	0.0% (0)	0.0% (0)	58.6% (204)	5.5%	(19)	
5～9人	1.8% (1)	35.7% (20)	0.0% (0)	0.0% (0)	55.4% (31)	7.1%	(4)	
10～29人	6.7% (5)	26.7% (20)	0.0% (0)	0.0% (0)	65.3% (49)	1.3%	(1)	
30～99人	3.4% (2)	23.7% (14)	0.0% (0)	0.0% (0)	69.5% (41)	3.4%	(2)	
100～299人	5.1% (2)	30.8% (12)	0.0% (0)	0.0% (0)	64.1% (25)	0.0%	(0)	
300～999人	0.0% (0)	41.2% (14)	0.0% (0)	0.0% (0)	52.9% (18)	5.9%	(2)	
1,000人以上	5.4% (3)	35.7% (20)	0.0% (0)	0.0% (0)	48.2% (27)	10.7%	(6)	
無回答・不明	6.9% (2)	34.5% (10)	0.0% (0)	0.0% (0)	44.8% (13)	13.8%	(4)	
調査産業計	4.3% (15)	31.6% (110)	0.0% (0)	0.0% (0)	58.6% (204)	5.5%	(19)	
建設業	10.3% (3)	27.6% (8)	0.0% (0)	0.0% (0)	62.1% (18)	0.0%	(0)	
製造業	4.5% (2)	31.8% (14)	0.0% (0)	0.0% (0)	63.6% (28)	0.0%	(0)	
電気・ガス・水道業	0.0% (0)	33.3% (2)	0.0% (0)	0.0% (0)	66.7% (4)	0.0%	(0)	
情報通信業	0.0% (0)	80.0% (4)	0.0% (0)	0.0% (0)	20.0% (1)	0.0%	(0)	
運輸業、郵便業	13.3% (2)	6.7% (1)	0.0% (0)	0.0% (0)	80.0% (12)	0.0%	(0)	
卸売業、小売業	0.0% (0)	37.1% (23)	0.0% (0)	0.0% (0)	53.2% (33)	9.7%	(6)	
金融業、保険業	0.0% (0)	55.6% (10)	0.0% (0)	0.0% (0)	38.9% (7)	5.6%	(1)	
不動産業、物品賃貸業	0.0% (0)	42.9% (3)	0.0% (0)	0.0% (0)	57.1% (4)	0.0%	(0)	
学術研究、専門・技術業	0.0% (0)	25.0% (2)	0.0% (0)	0.0% (0)	75.0% (6)	0.0%	(0)	
宿泊業、飲食業	0.0% (0)	33.3% (4)	0.0% (0)	0.0% (0)	58.3% (7)	8.3%	(1)	
生活関連業、娯楽業	0.0% (0)	16.7% (1)	0.0% (0)	0.0% (0)	66.7% (4)	16.7%	(1)	
教育、学習支援業	21.4% (3)	28.6% (4)	0.0% (0)	0.0% (0)	35.7% (5)	14.3%	(2)	
医療、福祉	4.2% (3)	30.6% (22)	0.0% (0)	0.0% (0)	56.9% (41)	8.3%	(6)	
複合サービス事業	0.0% (0)	14.3% (1)	0.0% (0)	0.0% (0)	71.4% (5)	14.3%	(1)	
サービス業（その他）	4.3% (1)	21.7% (5)	0.0% (0)	0.0% (0)	73.9% (17)	0.0%	(0)	
無回答・不明	5.0% (1)	30.0% (6)	0.0% (0)	0.0% (0)	60.0% (12)	5.0%	(1)	

(2) 継続雇用制度の規定

継続雇用制度とは、定年後に従業員の希望に応じて、雇用を継続する制度で、高齢者雇用安定法の改正により希望者全員を対象とすることが必要となっている。

具体的には、再雇用制度と勤務延長制度があり、再雇用制度は、定年年齢に達した従業員を一度退職扱いにし、あらためて再雇用する制度で、勤務延長制度は、退職させることなく引き続き雇用する制度のことを言う。

①継続雇用制度の規定状況

継続雇用制度の規定状況は、措置があるとした事業所は全体の90.2%に上る。産業別では、電気・ガス・水道業、情報通信業、運輸業・郵便業、不動産業・物品賃貸業ですべての事業所(100%)が雇用確保措置を実施している。

継続雇用制度の内訳は、再雇用制度が73.0%、勤務延長制度が23.3%、その他が2.0%となっており、再雇用制度を採用する事業所が多いことがうかがえる。【表9】

【表9】継続雇用制度の規定状況

% (件数)

	措置がある		継続雇用制度			措置がない		無回答・不明	
			継続雇用制度 (再雇用制度)	継続雇用制度 (勤務延長制度)	その他				
調査産業計	90.2%	(314)	73.0% (254)	23.3% (81)	2.0% (7)	7.8%	(27)	2.0%	(7)
5～9人	80.4%	(45)	55.4% (31)	28.6% (16)	3.6% (2)	16.1%	(9)	3.6%	(2)
10～29人	88.0%	(66)	70.7% (53)	22.7% (17)	1.3% (1)	12.0%	(9)	0.0%	(0)
30～99人	96.6%	(57)	79.7% (47)	30.5% (18)	0.0% (0)	0.0%	(0)	3.4%	(2)
100～299人	97.4%	(38)	76.9% (30)	28.2% (11)	5.1% (2)	2.6%	(1)	0.0%	(0)
300～999人	100.0%	(34)	79.4% (27)	14.7% (5)	5.9% (2)	0.0%	(0)	0.0%	(0)
1,000人以上	89.3%	(50)	78.6% (44)	17.9% (10)	0.0% (0)	8.9%	(5)	1.8%	(1)
無回答・不明	82.8%	(24)	75.9% (22)	13.8% (4)	0.0% (0)	10.3%	(3)	6.9%	(2)
建設業	86.2%	(25)	72.4% (21)	17.2% (5)	3.4% (1)	10.3%	(3)	3.4%	(1)
製造業	93.2%	(41)	81.8% (36)	20.5% (9)	0.0% (0)	4.5%	(2)	2.3%	(1)
電気・ガス・水道業	100.0%	(6)	100.0% (6)	16.7% (1)	0.0% (0)	0.0%	(0)	0.0%	(0)
情報通信業	100.0%	(5)	60.0% (3)	20.0% (1)	20.0% (1)	0.0%	(0)	0.0%	(0)
運輸業、郵便業	100.0%	(15)	73.3% (11)	26.7% (4)	0.0% (0)	0.0%	(0)	0.0%	(0)
卸売業、小売業	91.9%	(57)	85.5% (53)	14.5% (9)	0.0% (0)	4.8%	(3)	3.2%	(2)
金融業、保険業	94.4%	(17)	72.2% (13)	16.7% (3)	11.1% (2)	5.6%	(1)	0.0%	(0)
不動産業、物品賃貸業	100.0%	(7)	85.7% (6)	28.6% (2)	0.0% (0)	0.0%	(0)	0.0%	(0)
学術研究、専門・技術業	87.5%	(7)	87.5% (7)	0.0% (0)	0.0% (0)	12.5%	(1)	0.0%	(0)
宿泊業、飲食業	91.7%	(11)	66.7% (8)	25.0% (3)	0.0% (0)	8.3%	(1)	0.0%	(0)
生活関連業、娯楽業	83.3%	(5)	33.3% (2)	33.3% (2)	16.7% (1)	0.0%	(0)	16.7%	(1)
教育、学習支援業	85.7%	(12)	78.6% (11)	14.3% (2)	0.0% (0)	14.3%	(2)	0.0%	(0)
医療、福祉	91.7%	(66)	62.5% (45)	38.9% (28)	0.0% (0)	8.3%	(6)	0.0%	(0)
複合サービス事業	57.1%	(4)	42.9% (3)	42.9% (3)	0.0% (0)	42.9%	(3)	0.0%	(0)
サービス業(その他)	82.6%	(19)	60.9% (14)	26.1% (6)	8.7% (2)	13.0%	(3)	4.3%	(1)
無回答・不明	85.0%	(17)	75.0% (15)	15.0% (3)	0.0% (0)	10.0%	(2)	5.0%	(1)

②再雇用制度と勤務延長制度の年齢規定状況

再雇用制度と勤務延長制度を採用している事業所で、最高雇用年齢を規定している割合は、再雇用制度で75.6%、勤務延長制度で17.3%、規定していない割合は、再雇用制度で22.9%、勤務延長制度で16.9%となっている。また、最高雇用年齢は再雇用制度で65歳が72.6%、66歳以上が26.4%、勤務延長制度では65歳が56.5%、66歳以上が41.3%となっている。【表10】【表11】

【表 10】再雇用制度における最高雇用年齢の規定状況

	定めている (定める予定も含)						定めていない		無回答・不明			
	60～64歳		65歳		66歳以上							
総計	75.6%	201	<1.0%>	2	<72.6%>	146	<26.4%>	53	22.9%	61	1.5%	4
5～9人	50.0%	16	<0.0%>	0	<50.0%>	8	<50.0%>	8	50.0%	16	0.0%	0
10～29人	66.7%	36	<0.0%>	0	<88.9%>	32	<11.1%>	4	31.5%	17	1.9%	1
30～99人	76.0%	38	<2.6%>	1	<63.2%>	24	<34.2%>	13	22.0%	11	2.0%	1
100～299人	90.9%	30	<0.0%>	0	<76.7%>	23	<23.3%>	7	9.1%	3	0.0%	0
300～999人	92.9%	26	<0.0%>	0	<73.1%>	19	<26.9%>	7	7.1%	2	0.0%	0
1,000人以上	89.4%	42	<0.0%>	0	<76.2%>	32	<23.8%>	10	8.5%	4	2.1%	1
無回答・不明	59.1%	13	<7.7%>	1	<61.5%>	8	<30.8%>	4	36.4%	8	4.5%	1
建設業	81.8%	18	<0.0%>	0	<72.2%>	13	<27.8%>	5	18.2%	4	0.0%	0
製造業	72.2%	26	<3.8%>	1	<69.2%>	18	<26.9%>	7	27.8%	10	0.0%	0
電気・ガス・水道業	50.0%	3	<0.0%>	0	<100.0%>	3	<0.0%>	0	33.3%	2	16.7%	1
情報通信業	100.0%	3	<0.0%>	0	<66.7%>	2	<33.3%>	1	0.0%	0	0.0%	0
運輸業、郵便業	72.7%	8	<0.0%>	0	<37.5%>	3	<62.5%>	5	27.3%	3	0.0%	0
卸売業、小売業	81.1%	43	<2.3%>	1	<74.4%>	32	<23.3%>	10	17.0%	9	1.9%	1
金融業、保険業	100.0%	14	<0.0%>	0	<92.9%>	13	<7.1%>	1	0.0%	0	0.0%	0
不動産業、物品賃貸業	100.0%	6	<0.0%>	0	<33.3%>	2	<66.7%>	4	0.0%	0	0.0%	0
学術研究、専門・技術業	71.4%	5	<0.0%>	0	<100.0%>	5	<0.0%>	0	28.6%	2	0.0%	0
宿泊業、飲食業	77.8%	7	<0.0%>	0	<57.1%>	4	<42.9%>	3	22.2%	2	0.0%	0
生活関連業、娯楽業	50.0%	1	<0.0%>	0	<100.0%>	1	<0.0%>	0	50.0%	1	0.0%	0
教育、学習支援業	78.6%	11	<0.0%>	0	<81.8%>	9	<18.2%>	2	14.3%	2	7.1%	1
医療、福祉	68.0%	34	<0.0%>	0	<70.6%>	24	<29.4%>	10	30.0%	15	2.0%	1
複合サービス事業	100.0%	3	<0.0%>	0	<100.0%>	3	<0.0%>	0	0.0%	0	0.0%	0
サービス業（その他）	66.7%	10	<0.0%>	0	<80.0%>	8	<20.0%>	2	33.3%	5	0.0%	0
無回答・不明	60.0%	9	<0.0%>	0	<66.7%>	6	<33.3%>	3	40.0%	6	0.0%	0

※ 〈 〉内は、「定めている」を100としたときの割合

【表 11】勤務延長制度における最高雇用年齢の規定状況

	定めている (予定も含む)						定めていない		無回答・不明			
	60～64歳		65歳		66歳以上							
総計	17.3%	46	<2.2%>	1	<56.5%>	26	<41.3%>	19	16.9%	45	1.1%	3
5～9人	21.9%	7	<0.0%>	0	<57.1%>	4	<42.9%>	3	31.3%	10	0.0%	0
10～29人	14.8%	8	<0.0%>	0	<62.5%>	5	<37.5%>	3	18.5%	10	0.0%	0
30～99人	20.0%	10	<0.0%>	0	<60.0%>	6	<40.0%>	4	20.0%	10	2.0%	1
100～299人	18.2%	6	<16.7%>	1	<33.3%>	2	<50.0%>	3	24.2%	8	0.0%	0
300～999人	10.7%	3	<0.0%>	0	<100.0%>	3	<0.0%>	0	14.3%	4	0.0%	0
1,000人以上	19.1%	9	<0.0%>	0	<44.4%>	4	<55.6%>	5	4.3%	2	4.3%	2
無回答・不明	13.6%	3	<0.0%>	0	<66.7%>	2	<33.3%>	1	4.5%	1	0.0%	0
建設業	18.2%	4	<0.0%>	0	<25.0%>	1	<75.0%>	3	9.1%	2	0.0%	0
製造業	8.3%	3	<0.0%>	0	<100.0%>	3	<0.0%>	0	16.7%	6	0.0%	0
電気・ガス・水道業	0.0%	0	<0.0%>	0	<0.0%>	0	<0.0%>	0	16.7%	1	0.0%	0
情報通信業	0.0%	0	<0.0%>	0	<0.0%>	0	<0.0%>	0	33.3%	1	0.0%	0
運輸業、郵便業	36.4%	4	<0.0%>	0	<25.0%>	1	<75.0%>	3	0.0%	0	0.0%	0
卸売業、小売業	7.5%	4	<0.0%>	0	<50.0%>	2	<50.0%>	2	7.5%	4	1.9%	1
金融業、保険業	14.3%	2	<0.0%>	0	<100.0%>	2	<0.0%>	0	14.3%	2	0.0%	0
不動産業、物品賃貸業	16.7%	1	<0.0%>	0	<100.0%>	1	<0.0%>	0	16.7%	1	0.0%	0
学術研究、専門・技術業	0.0%	0	<0.0%>	0	<0.0%>	0	<0.0%>	0	0.0%	0	0.0%	0
宿泊業、飲食業	22.2%	2	<0.0%>	0	<50.0%>	1	<50.0%>	1	22.2%	2	0.0%	0
生活関連業、娯楽業	50.0%	1	<0.0%>	0	<0.0%>	0	<100.0%>	1	50.0%	1	0.0%	0
教育、学習支援業	7.1%	1	<0.0%>	0	<100.0%>	1	<0.0%>	0	28.6%	4	7.1%	1
医療、福祉	30.0%	15	<6.7%>	1	<66.7%>	10	<26.7%>	4	34.0%	17	2.0%	1
複合サービス事業	100.0%	3	<0.0%>	0	<66.7%>	2	<33.3%>	1	0.0%	0	0.0%	0
サービス業（その他）	20.0%	3	<0.0%>	0	<0.0%>	0	<100.0%>	3	26.7%	4	0.0%	0
無回答・不明	20.0%	3	<0.0%>	0	<66.7%>	2	<33.3%>	1	0.0%	0	0.0%	0

※ 〈 〉内は、「定めている」を100としたときの割合

(3) 改正高年齢者雇用安定法への対応

継続雇用制度とは、定年後に従業員の希望に応じて、雇用を継続する制度で、高年齢者雇用安定法の改正により希望者全員を対象とすることが必要となっている。

具体的には、再雇用制度と勤務延長制度があり、再雇用制度は、定年年齢に達した従業員を一度退職扱いにし、あらためて再雇用する制度で、勤務延長制度は、退職させることなく引き続き雇用する制度のことを言う。

① 70歳までの就業確保措置への対応状況

継続雇用制度における70歳までの就業確保について、具体的にどのような措置がなされているかをみると、「特に対応はしていない」事業所が49.1%と最も多く、「70歳までの継続雇用制度を導入することを検討している」が12.9%となっている。「定年年齢を70歳まで引き上げた」事業所は2.0%、「70歳までの継続雇用制度を導入した」は11.3%と、すでに措置を行っている事業所もある。【表12】

【表12】70歳までの就業確保措置への対応状況

	% (件数)													
	定年年齢を70歳まで引き上げた		今後、定年年齢を70歳まで引き上げることを検討している		70歳までの継続雇用制度を導入した		70歳までの継続雇用制度を導入することを検討している		特に対応はしていない		その他		無回答・不明	
総計	2.0%	(10)	6.1%	(30)	11.3%	(56)	12.9%	(64)	49.1%	(243)	14.9%	(74)	3.6%	(18)
5～9人	3.0%	(4)	6.0%	(8)	6.8%	(9)	8.3%	(11)	67.7%	(90)	6.0%	(8)	2.3%	(3)
10～29人	0.9%	(1)	9.3%	(10)	4.7%	(5)	14.0%	(15)	45.8%	(49)	19.6%	(21)	5.6%	(6)
30～99人	1.5%	(1)	3.0%	(2)	20.9%	(14)	14.9%	(10)	35.8%	(24)	22.4%	(15)	1.5%	(1)
100～299人	0.0%	(0)	2.3%	(1)	14.0%	(6)	25.6%	(11)	41.9%	(18)	14.0%	(6)	2.3%	(1)
300～999人	2.8%	(1)	5.6%	(2)	22.2%	(8)	11.1%	(4)	52.8%	(19)	5.6%	(2)	0.0%	(0)
1,000人以上	3.4%	(2)	6.8%	(4)	15.3%	(9)	10.2%	(6)	33.9%	(20)	28.8%	(17)	1.7%	(1)
無回答・不明	2.0%	(1)	6.0%	(3)	10.0%	(5)	14.0%	(7)	46.0%	(23)	10.0%	(5)	12.0%	(6)
総計	2.0%	(10)	6.1%	(30)	11.3%	(56)	12.9%	(64)	49.1%	(243)	14.9%	(74)	3.6%	(18)
建設業	7.5%	(3)	10.0%	(4)	12.5%	(5)	15.0%	(6)	32.5%	(13)	20.0%	(8)	2.5%	(1)
製造業	0.0%	(0)	9.1%	(5)	14.5%	(8)	16.4%	(9)	38.2%	(21)	18.2%	(10)	3.6%	(2)
電気・ガス・水道業	0.0%	(0)	0.0%	(0)	14.3%	(1)	14.3%	(1)	71.4%	(5)	0.0%	(0)	0.0%	(0)
情報通信業	0.0%	(0)	20.0%	(1)	20.0%	(1)	20.0%	(1)	20.0%	(1)	20.0%	(1)	0.0%	(0)
運輸業、郵便業	0.0%	(0)	20.0%	(3)	20.0%	(3)	13.3%	(2)	26.7%	(4)	20.0%	(3)	0.0%	(0)
卸売業、小売業	4.8%	(4)	9.5%	(8)	13.1%	(11)	10.7%	(9)	44.0%	(37)	10.7%	(9)	7.1%	(6)
金融業、保険業	0.0%	(0)	0.0%	(0)	5.3%	(1)	15.8%	(3)	21.1%	(4)	52.6%	(10)	5.3%	(1)
不動産業、物品賃貸業	0.0%	(0)	0.0%	(0)	18.2%	(2)	18.2%	(2)	36.4%	(4)	27.3%	(3)	0.0%	(0)
学術研究、専門・技術業	0.0%	(0)	0.0%	(0)	0.0%	(0)	22.2%	(2)	55.6%	(5)	22.2%	(2)	0.0%	(0)
宿泊業、飲食業	3.4%	(1)	0.0%	(0)	6.9%	(2)	6.9%	(2)	65.5%	(19)	17.2%	(5)	0.0%	(0)
生活関連業、娯楽業	0.0%	(0)	0.0%	(0)	6.7%	(1)	6.7%	(1)	60.0%	(9)	20.0%	(3)	6.7%	(1)
教育、学習支援業	0.0%	(0)	0.0%	(0)	7.7%	(2)	11.5%	(3)	57.7%	(15)	15.4%	(4)	7.7%	(2)
医療、福祉	1.8%	(2)	4.5%	(5)	12.5%	(14)	16.1%	(18)	55.4%	(62)	8.0%	(9)	1.8%	(2)
複合サービス事業	0.0%	(0)	0.0%	(0)	0.0%	(0)	28.6%	(2)	57.1%	(4)	14.3%	(1)	0.0%	(0)
サービス業（その他）	0.0%	(0)	10.0%	(3)	10.0%	(3)	0.0%	(0)	70.0%	(21)	10.0%	(3)	0.0%	(0)
無回答・不明	0.0%	(0)	3.2%	(1)	6.5%	(2)	9.7%	(3)	61.3%	(19)	9.7%	(3)	9.7%	(3)